

瀬戸内タウンミーティング（行幸地区）

平成 22 年 10 月 21 日（木）19 時～21 時 10 分
ゆめトピア長船 2 階 リフレッシュスタジオ

参加者：男性 9 人、女性 1 人、計 10 人

市民から出た意見と市長の回答

・中学校の生徒指導について、学校と地域と子どものいい関係が築けていればいいと思う。行政ではどのように問題を捉えているか。上から押し付けるというのではなく、関わる全員が責任を感じて取り組んでほしい。

（市長）中学校の生徒指導については問題意識を持っている。地域、保護者、学校、行政などが入って地域連携の本部をつくり、子どもを支えていくことが必要。中学校だけでなく、幼児教育からきめ細かい支援を行い「認められている」と子どもが実感できるようにしていく。

・今日の参加者が少ない。宣伝が足りていないのでは。

（市長）理由を検討する。また周知方法について研究する。

・福祉委員をしているが、福祉部門から敬老祝いの対象者リストを見せてもらい、写しを取ったところ、随分前に亡くなっている人が入っていたことがわかった。目的がはっきりしている以上、名簿からの異動確認などの手配をしてくれてもよいのではないか。個人情報保護も大切だが、そういった配慮については縦割りではできないと思うので改善してほしい。

（市長）担当課に伝えておく。

・防犯灯の管理について、来年度から自治会で交換などを依頼してほしいと言われたが、自治会で電気工事を依頼しなくてはならないのか。

（市長）議会でも質問をいただいた。市が管理するものか、自治会で管理するものか、の区分が難しいことなどから、なるべく自治会に負担がかからない方法を考えている。決まり次第、早めにお知らせしたい。

・下水道事業について、福岡地区はいつ供用開始になるのか。

（市長）5 年以内の計画に入っていないので、いつになる、といった具体的な回答はできない。そのような地域については、合併浄化槽での対応をお願いしたい。その場合、経費面で不公平感をなくすよう補助制度を設けること

を検討している。

- ・上水道について。他の地区にも長船のおいしい水を飲んでもらうことはできないか。

(市長) 議会でもよく質問をいただくことであるが、水量が足りないのが第一の問題。このため、どうしても他の水源を用意しなくてはならない。県の上水を購入しているが、値段が高く、市の水道料金に跳ね返っている。また福山浄水場があるが、管理コストがかかっている。どうすれば安くできるか、いくつかパターンを模索している。何とか値下げできるよう担当部署にも指示を出している。

- ・電話番号が備前局であり、市内の友人に電話をかけるときにも市外局番からかけなくてはいけない。合併による統一感を出すためにも長船局への移行ができないか。

(市長) 現状 NTT に要望するくらいしか方法が思いつかない。対応できるか、と言われると難しい。問題意識を持っておく。

(竹原議員) 第2次総合計画については、地域別の計画といったものはできなかったか。

(市長) 年齢や生活状況などの対象別、という横串と政策別の縦串でマトリクスをつくっている。地域別、というのは大切だが、押し付けになってもいけない。もっと地域の人に計画策定に入ってもらいやり方でないと難しい。

(平原議員) 水道の話は毎回議会で言っているのでよろしくお願ひしたい。また「幸福実感都市」というのはある政党の名称に似ているので「幸せ実感都市」などにしてはどうか。また JR 長船駅の西口設置や陸橋のバリアフリー化など、課題は多い。地域ブランドについては「水のおいしい瀬戸内市」をぜひ取り入れていただきたい。

(市長) JR の駅舎等の改修は、全て市が経費を負担して実施することになる。補助金も無い。昨年 JR に対し申し入れを行ったが厳しいとの返答をもらっている。

(平原議員) 長船駅の南側には市有地もある。そこに駅舎を移動させることはできないか。また、トイレの改修も必要である。

(市長) トイレについてはなるべく早めに改修したい。下水道の整備についての問題もあり、合併浄化槽での対応も考えていきたい。駅の整備については西口の新設等も含め一般的な開発が必要であると考えている。

・陸橋に屋根がない。

(市長)まとめてJRに再度要望したい。

(平原議員)10月31日(日)備前福岡大市を開催する。

(竹原議員)11月7日(日)チャリティーコンサートを開催する。

(市長)10月30日(土)・31日(日)に開催する名刀フェスティバルは国民文化祭の一イベントになっている。多くの方に来ていただくことになる。

また、美術館がオープンした。市民の誇りにしていきたい。